

# 清新中学校だより 清風

令和2年5月7日  
第170号

## 本当の豊かさとは

校長 江戸谷 智章

昔、私がまだ保育園に通っていた頃のことです。雷が鳴り響く夜にお風呂に入っていた時、親に「雷様がおへそを取りにくるぞ」と言われた私はその言葉を真に受け、あまりの恐怖に裸のまま風呂場から逃げ出したことを今だに覚えています。

おそらく今の中学生たちの中には、こんな俗説すら耳にしたことがない人も多くいるのではないかと思います。昔から言われている言い伝えは他にも、「食べたあとすぐ横になると牛になる」、「下の歯が抜けたら屋根の上に、上の歯が抜けたら床下に投げ入れろ」、などたくさんありますが、信じる信じないは別にしても、こういった言葉が当たり前前に語られていた時代は、それはそれで大らかな時代だったなと子どもの頃を思い起こしています。

「人新生（じんしんせい）」という言葉をご存知でしょうか。文字だけを見ると何か喜ばしいイメージがありますが、この言葉の意味は、私たち人間が様々な便利さを追求するあまり、自然などの地球環境が大きく損なわれてしまう時代のことを言うそうです。ご存じのとおり、私たち人間が今の生活をより便利にそして快適にしようと願いつつ続けてきたことで、結果として、地球温暖化をはじめ大気汚染や放射性物質の廃棄、さらには魚の乱獲にはじまる海洋汚染など、人類はこれまで経験もしたことのない新たな問題に直面せざるを得なくなりました。

また環境問題にとどまらず、時代の進展は年を追うごとに人と人との関係や自然とのかわりにも影響をきたし、目には見えないものへの畏敬（いけい）の念（人間の力を超えた自然の力や生命の不思議さへの思い）といった心の働きも薄れつつあるといわれています。

確かに今の時代、スマートフォン一つあれば家にいながらにしてネットで買い物ができ、さらには食材さえ用意すればボタン一つで手間暇かけずに何種類もの料理も作れてしまうなど、まさに至れり尽くせりの便利な社会になりました。しかしその一方で、人と人との関係が希薄になったためか、テレビのリモコンのように思ったように相手が反応してくれないことに腹を立ててしまったり、たとえ疑問があっても、指示や命令がなくては自分から動こうとしない（動けない）ため、事を必要以上にこじらせてしまったりなど、コミュニケーションに関わるトラブルも昔以上に増えているといえます。

私は科学の進歩をけっして否定する立場にはありませんが、多くの便利さや快適さを手に入れた分、もしかしたらこれまで大事にしてきた何かを私たちは失ってしまっているのではないのか、時々立ち止まってみる必要があるように思うのです。

今ほど物があふれかえっていなかった時代は、多くの不便さはあったものの私たち人間は共に力を合わせ、そして自然とバランスを適度に保ちながら生活をしていたように思います。国難ともいえる新型コロナ感染症と立ち向かっている今だからこそ、何気ないありふれた毎日の生活にもありがたみを感じ、身近な人を大切にでき、何もないところに穏やかさを感じ、また笑いや楽しみを生み出すことができたなら・・・。そんな人間としてのここを今一度見つめなおし、大事にしていかなくてはならないなと思う今日この頃です。



# 「罪の文化と恥の文化」



生活支援部 鈴木留美子

人の行動はどのように決まるのか。欧米と日本を比較した書物に、このような一説があります。「ある欧米人が日本で山登りをしたとき、美しい景観に反して所々にゴミが捨てられており、その原因を調べたところ、日本人の心無い登山者が捨てていることがわかった。彼らは周りに人がいると絶対にゴミを捨てないが、誰もいなくなったことを確かめると平気でゴミを捨てていく」このことから、日本人は人「恥」をかくことを忌み嫌い、世間がどのように思うかで行動を決める傾向にあるようです。

一方、欧米では信仰に背く行為は神を冒瀆する「罪」となるため、犯した罪を自ら告白し、懺悔することで神から許しを得ます。恥をかきたくない文化、罪をおかしてはならない文化。

「恥」と「罪」、それぞれ根付いている意識は違えども、その意識によって秩序は保たれてきました。しかし、不特定多数と情報が共有できる時代に入ったことで、個人が特定しづらくなり、誹謗・中傷の書き込み、いたずら画像の投稿は後を絶ちません。そこには「罪」の意識も「恥」の意識もなく、自分の「欲」を基準に行動を満たしているように思えるのです。

緊急事態宣言が出されている今、まさに、自分の行動が試されていることには間違いありません。



## 5月の主な日程

下記の日程につきましては、今後変更が予想されます。ご了承ください。

### 5月

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 7日(木) 臨時休校 課題等受渡日<br>PTA実行委員会(中止)                               | 13日(水) 50周年航空写真撮影(延期) |
| 8日(金) 臨時休校 小中引き取り訓練(中止)   | 14日(木) PTAブロック総会      |
| 9日(土) 休日(公開授業等なし)<br>PTA総会(書面総会)<br>部活動保護者会(中止)<br>PTA新旧懇親会(中止) | 16日(土) 市P連総会(中止)      |
| 11日(月) 学校再開(未定)   | 19日(火) 生徒会中央議会(6月に延期) |
| 12日(火) 教育相談開始(未定)<br>生徒会委員会(19日に延期)                             | 22日(金) 2年校外学習(中止)     |
|   | 25日(月) 第1回諸費集金日       |
|   | 27日(水) 生徒総会(29日に延期)   |
|   | 29日(金) 小中一貫の日(中止)     |



## 清新中学校は今年創立50周年です



清新中学校は、本年5月1日をもって、創立50年となります。昭和46年4月に425名の新生を迎え、第1回の入学式が挙行されました。当時は体育館が完成しておらず、校舎の屋上で入学式が行われたそうです。その年の5月1日に開校記念式典が行われ、現在の校章もその時に制定されました。以来、清新中学校は1万7千名を超える卒業生を送り出し、地域の学校として輝かしい校風と伝統を築き上げてきています。新型コロナの関係でいまだ先行き不透明ですが、9月には創立50周年をお祝いする記念式典を開催したと考えています。

